

# 海況情報【渥美外海観測結果】

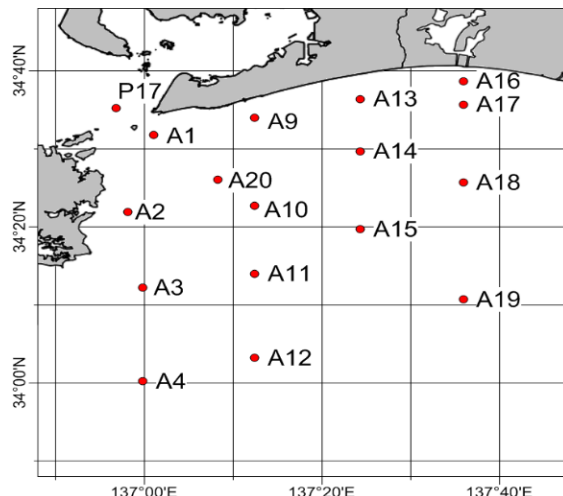
愛知県水産試験場漁業生産研究所

令和2年3月16日

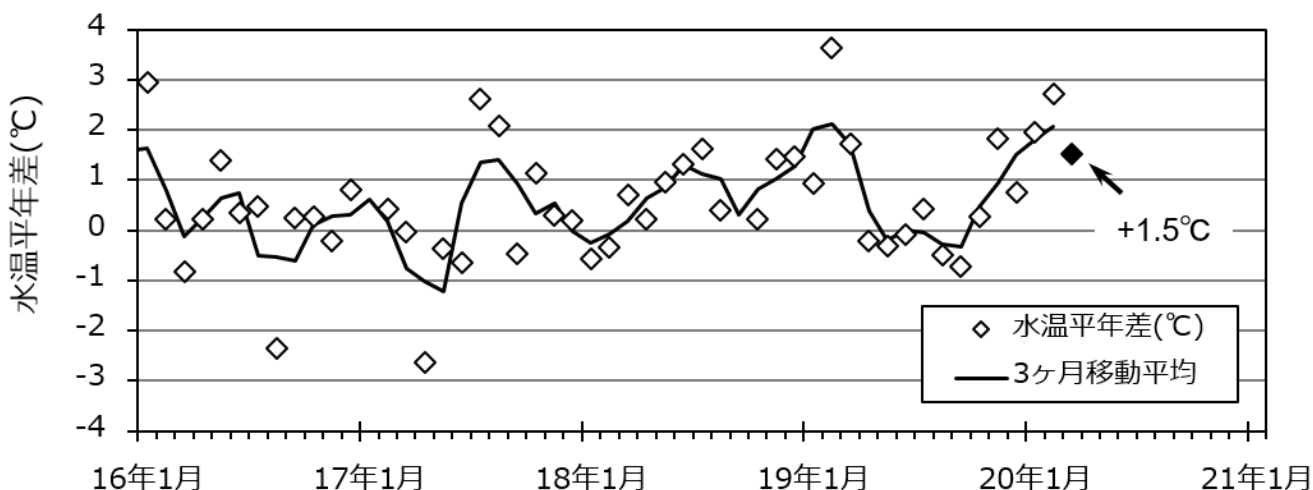
## 【水温の変動】

3月12,13日に、調査船海幸丸により渥美外海の観測を実施しました。湾口部の表層水温は12.8℃と平年より高め、沖合域の水深200m水温は13.0℃と平年よりやや高めでした。

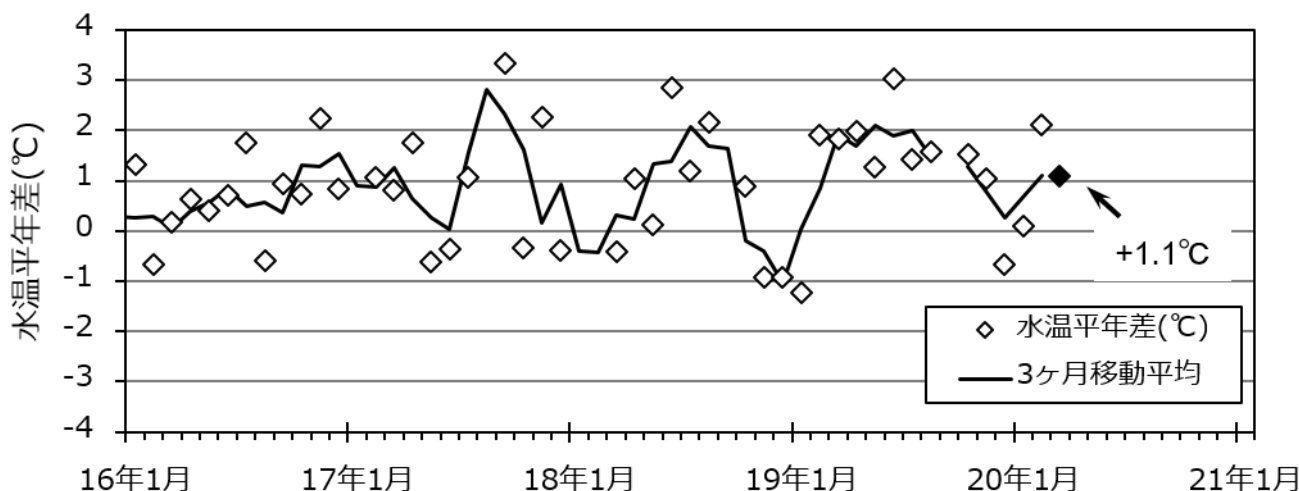
衛星画像による解析では、先月のように黒潮から顕著な暖水流入はみられなくなりましたが、沖合には暖水が孤立しているため、高温傾向が続いていると考えられます。



### 湾口部表層 (A1) における水温平年差の変動



### 沖合域水深 200m (A4, A12, A19 の平均) における水温平年差の変動



※水温平年差は過去10年平均値との差

## 【渥美外海の海況】

渥美外海の水温は、海面で 12.8~17.8℃、水深 100m で 16.4~17.6℃、200m で 12.5~14.4℃となっていました。水温の水平分布図をみると、海面では沿岸域に 16℃以下の冷たい水が分布し、その沖は 17℃以上の暖水が広がっています。水深 100、200m では東側でやや水温が低くなっています。水温の鉛直断面図をみると、水深 150m 以深より等温線が沿岸域から沖合域にかけて右肩上がりとなっており、上り潮（西向きの流れ）となっている模様です。

## 水温の水平分布図と水温, 塩分, 密度の鉛直断面図

